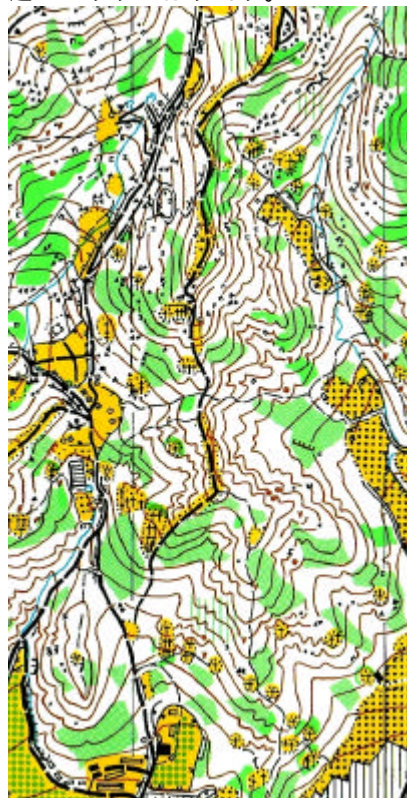




イベントセンターは、ソウル中心部、有名な明洞や南大門にも近い南山コースホテルです。最近改装された綺麗な施設で、宿泊もばっちりです。

各トレインには、地下鉄を使って1時間以内で競技会場に行くことができます。韓国のトレインは概して急峻で、夏は植生も悪い部分も見られますが、特徴物も多く(そんな中には韓国特有のお墓も多数見られる)興味深いオリエンテーリングを楽しめるはず。それに夏といってもソウルの気候は大陸性で、湿度も日本より低く、比較的過ごしやすいはず。



ミドルレース予定地の旧地図
森の中に墓地が点在する

2年毎に開催される伝統のAPOCが、今夏に韓国ソウルで開催される。日本から多くの参加者に来ていただきたい。初のアジア選手権も同時開催！初代のアジアチャンピオン誕生の瞬間を目撃しよう。

APOC2008
(環太平洋オリエンテーリング選手権)
初のアジア選手権(AsOC)も同時開催！

韓国オリエンテーリング現状

韓国オリエンテーリング連盟の下部組織として、ソウルやプサンなど10前後の地区連盟が存在します。クラブは大学クラブを含めて数は少なくソウル地区の北極星クラブが最大です。

愛好者の、最近若い人の取り込みが上手くいっていないようで年齢層は、毎年あがっており高齢化してきていることが課題でしょうか？それでも大学の野外活動の単位に組み込んでもらう活動など普及活動も一生懸命です。

筆者は、仕事の関係で2005年～2006年ソウルに滞在し、休日は月に2回開催される大会や練習会に参加してまいりました。大きな大会になると、200名く

らいの参加者が集まります。スポンサーがつくことも多く、立派な参加賞と昼食が配布されます。入賞すると豪華な賞品がもらえ、表彰の後には抽選もあり、参加者のほとんどが表彰式に集まってきます。そういうところはいいなあ！とっていました。

競技的には、地図精度、コース設定技術、大会運営それぞれに課題があります。しかし、OCADを使っての作図もようやく本格化、コース設定の講習会も開催されるなどの取り組みも見られます。APOCに備えてEMITシステムも導入予定です。



トレインに多く見られる墓地

APOC & AsOC の開催

7月25日～30日にAPOCとAsOCの開催が決まりました。ソウル市や観光公社などのスポンサーも決まり、準備が本格化しています。場所はソウル市とソウル市近郊で、スプリント、ミドル、ロング、リレー競技が行われます。イ

オリエンテーリング以外も楽しい

イベントセンターはソウル中心部にあるので、アフターも充実！本場の韓国料理を是非味わって欲しいですし、観光、ショッピング、エステ&岩盤浴、韓流ドラマめぐり etc.・・・絶対に損はさせません。

とても近くて魅力的な韓国でオリエンテーリングを楽しんでみませんか？

APOC準備の様子やさまざまな情報を下記のブログで発信していく予定です。

<http://blog.goo.ne.jp/apoc2008>

(ES 関東 C 寺嶋一樹)